

Eisai

胃酸逆流などによる食後のムカムカ 就寝前のヒリヒリ 朝のチクチク

つらい胸やけ・胃痛に、 パリエット®S 新登場!

医療用と同量配合の

PPI成分 ラベプラゾールナトリウム

※胃酸の過剰分泌を抑えるお薬（プロトンポンプ阻害薬）です。

胃酸逆流
などによる

つらい胸やけ・胃痛に

Eisai

パリエット®S

プロトンポンプ阻害薬（PPI）
医療用と同量配合

24時間
効果が持続

1日1回1錠
6錠/6日分

いつでも飲める
（1日1回同じ時間に服用）

ラベプラゾールナトリウム10mg（1錠あたり） 要指導医薬品

1日1回1錠で
24時間
効果が持続

【要指導医薬品】 胸やけ、胃痛

過剰な胃酸分泌を抑制し、つらい胸やけ・胃痛にしっかり効く
この医薬品は、薬剤師から説明を受け「使用上の注意」をよく読んでお使いください。

HEALTHCARE EDUCATION
生活のさまざまなシーンにサポートします

胃酸逆流に、新アプローチ。^{※1}

24時間効く

世界初のPPI*
胃酸逆流などによる胸やけに
オメプラールS
14日分14錠
14日分14錠
Omeprazole S
胃酸逆流と胃酸分泌抑制薬 オメプラールS 10mg
Omeprazole
OTC
※1 胃薬
※2 胃薬
※3 胃薬

胃酸逆流を元から抑制し、胸やけに長く効く。^{※2}

世界初のPPI*

オメプラールS[®]

OTC 胃薬品

胃痛、胸やけ

要指導医薬品

セルフメディケーション
OTC 経口剤

この医薬品は、薬剤師から説明を受け、「使用上の注意」をよく読んでお使いください。
 ※オメプラールSに配合されているキモダールは医療用医薬品として使用で初めて承認されたプロトンポンプインヒビターです。胃腸病を患う方やロシニドを服用している方によりすぐれた胃酸分泌抑制効果を示します。※1 胃薬品に於いて、※2 成人(15歳以上)1日1回(1回1錠)服用
 佐藤製薬株式会社 東京都港区元赤坂1丁目5番27号
 お客様相談窓口: 03-5412-7393
 受付時間: 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

提携: AstraZeneca

上原 茂

日本OTC医薬品協会 会長

こあいさつ

重点活動5項目普及へ実行

わが国の医療提供体制および国民皆保険の維持は重要な課題となっています。当協会では自助・共助・公助の観点から、かねてより「自分の健康は自分のために自分で守る」というセルフケアや軽微な身体的不調は自分自身で手

の支援をしてまいります。また、OTC検査薬についても穿孔^{しんくわ}血などの低侵襲性検体をを用いた検査薬など、範囲拡大への必要な対策のとりまごめを行ってまいります。

2点目は「セルフメディケ

ーション税制改正への要望の

者か医療機関にかかるとい

はOTC医薬品での対処の判

断を手助けする「上手な医療

のかかり方」を実践できるよ

う。取り組みを進めてまいり

ます。

4点目は「セルフメディケ

ーションに関するDXの推

進」です。OTC医薬品情報

の提供サービス支援、おくす

り手帳との連携、税制申告の

支援など、生活者の利便性を

向上させるための取り組みを

進めてまいります。

5点目は「OTC医薬品の

品質・信頼性の向上」です。

自主点検により明らかになっ

たOTC医薬品の品質問題の

解消および再発防止に向けた

取り組みを強化します。

これからも、日本OTC医

薬品協会はOTC医薬品が生

活者の健康維持・管理から医

療への橋渡しをする大切な存

在として貢献できるよう活動

を進めてまいります。

当とするセルフメディケーシ

の普及を進めてまいりま

した。特に今年度は五つの重

点活動項目に取り組んでおり

ます。

1点目は「OTC医薬品・

検査薬の普及・拡大」です。

スリッチOTC化の加速、慢

性疾患治療薬などの新たな領

域のスリッチOTC範囲拡大

の支援をしてまいります。

そのためには、関係団体と意

見交換などを行い、税制改正

への準備を進めてまいりま

す。

3点目は「ヘル

スリテラシー

向上による適切

なOTC医薬品

の選択と適正使

用の推進」で

す。くすり教育

を普及させる取

組を進めてまいりま

す。

2点目は「セルフメディケ

ーション税制改正への要望の

実現」です。2026年度の

税制改正に向けて制度の恒久

化、対象品目の範囲拡大、1

万2000円の購入を利用の

条件として維持するものの差

引額をゼロとし、上限額を引

き上げることが要望します。

そのためには、関係団体と意

見交換などを行い、税制改正

への準備を進めてまいりま

す。

3点目は「ヘル

スリテラシー

向上による適切

なOTC医薬品

の選択と適正使

用の推進」で

す。くすり教育

を普及させる取

組を進めてまいりま

す。

4点目は「セルフメディケ

ーションに関するDXの推

進」です。OTC医薬品情報

の提供サービス支援、おくす

り手帳との連携、税制申告の

支援など、生活者の利便性を

向上させるための取り組みを

セルフメディケーション

予防・健康づくり 支える

自身の健康に注意を払い、軽度な身体の不調は自分で手当てする「セルフメディケーション」は、医療費の増大や医療体制の逼迫を背景に年々重要性が増している。厚生労働省は「セルフメディケーション税制（セルフメ税制）」を26年12月まで延長し、施策でセルフケアを後押しする。また「セルフケア・セルフメディケーション推進に関する有識者検討会」を25年1月から開催し、セルフメ税制の在り方などについて幅広い議論が行われている。

「セルフメ税制」延長

セルフメディケーションは①規則正しい生活を心がける②一般用医薬品（OTC医薬品）を上手に使う③症状やけがに対して正確な知識を持つ④常日ごろの健康と生活習慣をチェックするの4本柱を基軸とし、世界保健機関（WHO）は「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること」と定義している。特定の成分を含んだOTC医薬品の購入額が1家庭で年間1万2000円を超えた場合に適用されるセルフメ税制は、当初は21年12月までの期限措置だったが、26年12月まで延長された。セルフメ税制を活用することで確定申告後に所得税が一部還付となり、翌年の住民税が減額となる。

医療費1・6兆円増

セルフメディケーションが推進される背景には、医療費の増大や医療機関の逼迫がある。厚労省によると、22年度の国民医療費は46

4本柱軸－自分自身の健康に責任

厚労省は1月から「セルフケア・セルフメディケーション推進に関する有識者検討会」を開催し、医療のかかり方や健康サポート薬局の普及促進、一般用医薬品データベースの整備などについて幅広く議論している。また、6月に政府が閣議決定した「経済財政運営と改革の基本方針」（骨太の方針）では、OTC類似薬の保険給付の在り方の見直しや医療デジタル変革（DX）を通じた効率化、質の高い医療の実現などが明記された。

医療費の増加を抑制するためにも、セルフメディケーションの普及・促進と国民の意識改革が力ぎとなっている。

兆69067億円となり、21年度と比べて1兆6608億円の増加となった。30年前と比較して約2倍の規模に膨らんでいる。国民医療費は今後も増加が予想され、社会保障給付の持続性が喫緊の課題となっている。

医療DX

ダルい体にプラスしよう!

第3類医薬品
へパリーゼ
プラスII

肝臓を元気に
へパリーゼ
プラスII
肝臓を元気に
180錠
120日分

イエダール〜

バテダール〜

家事ダール〜

滋養強壮効果で栄養プラス!



第3類医薬品

疲れやだるさに
**ヘパリーゼ
プラスII**

Heparize Plus II

肝臓水薬



イクシドール

（第3類医薬品） **180錠**
 錠剤タイプ：肝臓病予防・肝機能改善に有効
 30日分



第3類医薬品

たまった疲れに
**ヘパリーゼ
キング**

Heparize KING

肝臓水薬



イクシドール

（第3類医薬品） **180錠**
 錠剤タイプ：肝臓病予防・肝機能改善に有効
 30日分



第3類医薬品

たまった疲れに
**ヘパリーゼ
キング**

Heparize KING

肝臓水薬



イクシドール

（第3類医薬品） **180錠**
 錠剤タイプ：肝臓病予防・肝機能改善に有効
 30日分

肝臓の役割

The diagram shows a liver with several callout boxes explaining its functions:

- 代謝** (Metabolism): 栄養素をエネルギーに変換 (Converts nutrients into energy).
- 解毒** (Detoxification): 有害な物質を分解 (Breaks down harmful substances).
- 胆汁生成** (Bile Production): 脂肪の分解を助ける胆汁の生成 (Production of bile to assist in fat breakdown).

肝臟水解物配合

〔効能・効果〕
 滋養強壮、胃腸障害時の栄養補給

医薬品 **パリエ**®





リポビタンD

指定医薬部外品 疲労回復



リポビタンDは、日本におけるラグビーの発展のためにラグビー日本代表とALL BLACKSを応援しています。

第 19 回
学術大会

日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会

10月11～12日

盛岡で開催

日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会は10月11、12の西日、盛岡市のいわて県民情報交流センターアイーナで「第19回学術大会 日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会」を開催する。

年に1回開催する学術大会では、基調講演やセミナー、シンポジウムなどが開かれ、19回目となる今年は「ジェネリック医薬品・バイオシミラーの在るべき姿を考える」がテーマ。

参加費は事前参加登録と当日参加登録で異なる。事前参加登録は正会員が7000円（消費税込み）、賛助会員・システム会員・一般が1万円（同）。当日参加登録は正会員が9000円（同）、賛助会員・システム会員・一般が1万2000円（同）。学生（学部学生に限る）は事前・当日ともに無料。事前参加登録は9月29日まで。11日は大会後にホテルメトロポリタン盛岡本館で懇親会

が開かれる。会費は6000円（消費税込み）。定員は100人。詳細は同大会ホームページ（www.jsgsm19.com/registration.html）へ。

参加費

カテゴリー	事前参加登録	当日参加登録
正会員	7,000 円	9,000 円
賛助会員・システム会員・一般	10,000 円	12,000 円
学生	無料	無料

※参加費は消費税込み ※学生は学部学生に限る

【日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会】

日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会は2003年9月に日本ジェネリック研究会として発足し、07年に日本ジェネリック医薬品学会へ移行。その後、ジェネリック医薬品やバイオ後発薬（バイオシミラー）の課題について品

質、供給体制、情報などの検討を行うため、17年4月に日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会へ名を改めた。

同学会はバイオシミラー分科会、品質評価委員会、制度部会、流通委員会、国際委員会などの各種委員会活動を通じ、ジェネリック医薬品とバイオシミラーの理解促進に努めている。

セルフメディケーション